



キング・コング
kk-movie.jp

「これは愛についての物語なんだ。
敢えてラブ・ストーリーとは言わないけれどね」
——ピーター・ジャクソン

「誰にでも人生に於いて絶対的な瞬間ってモノがあると思う。後から思い返すと“まさにこの時”だと思えるような、人生を変えた瞬間だ。私の場合それは9歳の時、テレビで『キング・コング』を見た時なんだ…その時に映画製作者になろう、と決意したんだよ。

たった9歳の私にとって『キング・コング』はあまりにも深い印象を与えたんだ。単調な日常から解き放ってくれる、めくるめく冒険。もちろん『キング・コング』には秘密の島や失われた文明、恐竜、見た事もないクリーチャーの数々があるけれど、究極的には感動を与える物語だよ。それから数十年、遂に自分の夢が現実のものになり、その幸運信じられないくらいだ。

映画の中で最も重要なのは物語、そしてそれを支えるキャラクターだ。『キング・コング』の登場人物たちは皆、ストーリーが進行するにしたがって彼ら自身の経験を経て、人として変化して行く……そう、まるで『ロード・オブ・ザ・リング』の“旅の仲間”のようにね。それぞれが愛を得て、成長していくんだ。

『キング・コング』の基本的なストーリーはアドベンチャーだけど『ロード・オブ・ザ・リング』でやったように、勇気あるものにしたいと思っている。キャラクターに深みを持たせ、観客のみんながリアルに感じてくれるようなね。この映画を見てくれた子供の中から、いつか映画製作者が生まれたら嬉しいね。」

エイドリアン・プロディ

「真に映画を愛し、実質的で正確なビジョンを持つ尊敬すべき監督と仕事ができるのは、毎日とてもエキサイティングだ。完成が本当に待ちきれないよ!」

ナオミ・ワッツ

「何が私を惹き付けたかという、この作品が特殊効果を駆使したイベント的な超大作でありながら、本当に興味深く感動的なテーマを持っていたからなの。」

ジャック・ブラック

「みんなが期待しているジェットコースターみたいな興奮感を満足させてくれるよ!」



12.14 水 全世界同時ロードショー 特別鑑賞券発売中
一般¥1300 (税込み | 一部劇場を除く)

ユナイテッド・シネマ としまえん

映画案内ホットライン 03-5912-9800
URL <http://www.unitedcinemas.jp>

アカデミー賞®受賞監督ピーター・ジャクソン最新作

KING KONG

キング・コング

12.14 水 全世界同時ロードショー

kk-movie.jp



全てはこの映画のために

『ロード・オブ・ザ・リング』のピーター・ジャクソン監督が贈るスペクタクル・アドベンチャー!

史上最高のアカデミー賞®11部門ノミネート、11部門完全受賞を果たした『ロード・オブ・ザ・リング 王の帰還』。その感動も覚めやらぬ中、監督のピーター・ジャクソンは早くも次回作の製作に乗り出した。彼が本当に撮りたかった映画、彼の人生を変え、映画監督を志すきっかけとなった映画——それが本作『キング・コング』だ。

オリジナルの『キング・コング』は1933年に製作され、その後のエンターテインメント映画の流れを変えたと言われるアドベンチャー映画の金字塔。地図にも、海図にもない伝説でのみ語られる幻の孤島「スカルアイランド 髑髏島」で捕えられたキング・コングが、文明社会＝NYに連れて来られ、悲劇的な運命に翻弄される、と言う美女と野獣の古典的なストーリーをピーター・ジャクソンが現代に甦らせる。『ロード・オブ・ザ・リング』シリーズをも越える最新の技術を駆使して語られる未曾有の映像体験に誰もが驚くことだろう。

キャストには今、ハリウッドで最も多才で成功をおさめた俳優が結集!

ヒロインの女優アン・ダロウに扮するのは『21グラム』でアカデミー賞候補となったナオミ・ワッツ。彼女に献身的愛を捧げる気鋭の映画脚本家ジャック・ドリスコルに『戦場のピアニスト』でアカデミー主演男優賞を獲得したエイドリアン・ブロディ。そして自らの野心のために全ての人を破滅に導いてしまう大胆で、カリスマ的な映画作家カール・デナムに『スクール・オブ・ロック』でゴールデングローブ賞ノミネートのジャック・ブラックが扮している。

注目のキング・コングには『ロード・オブ・ザ・リング』シリーズのゴラム役で映画史に残る演技を披露したアンディ・サーキス。さらに『戦場のピアニスト』のトマス・クレッチマン、『リトル・ダンサー』のジェイミー・ベル、トム・ハンクスの息子コリン・ハンクスらが脇を固めている。

アカデミー賞®を獲得した『ロード・オブ・ザ・リング』シリーズのスタッフが再結集!

脚本は『ロード・オブ・ザ・リング』3部作を共に手掛け、『ロード・オブ・ザ・リング 王の帰還』でアカデミー賞を獲得したピーター・ジャクソン、フラン・ウォルシュ、フィリップ・ボウエンの共同執筆。撮影監督はアンドリュー・レスニー（『ロード・オブ・ザ・リング』3部作のカメラマン、『ロード・オブ・ザ・リング』でアカデミー受賞）、編集はジェイミー・セルカーク（『ロード・オブ・ザ・リング 王の帰還』でアカデミー受賞）、プロダクション・デザイナーはグラント・メジャー（『ロード〜』3部作全てでアカデミー賞にノミネート、『王の帰還』で受賞）、衣装はテリー・ライアン（『トエンティマン・ブラザーズ』）、そして、視覚効果は、アカデミー受賞のジョー・レッテリが指揮するWETAデジタルと、同じくアカデミー受賞のリチャード・テイラーが指揮するWETAワークショップが手掛けている。

現在、撮影は全て終了し12月14日全世界同時超拡大ロードショーへ向け、ポストプロダクション中。2005年末、映画界に新たな歴史が生まれる日も近い。

STORY

時は1930年代、野心的で無謀な映画監督（ジャック・ブラック）は、史上最大の冒険映画を世に送り出すため、最も危険な航海に出る決意をする。疑うことを知らない誠実な脚本家のジャック・ドリスコル（エイドリアン・ブロディ）と、ひとりの女優アン・ダロウ（ナオミ・ワッツ）を従えて…、荒れ狂う波、照りつける太陽—やがて運命は彼らを幻の孤島「スカルアイランド 髑髏島」へと導いていく。

監督:ピーター・ジャクソン/脚本:フラン・ウォルシュ、フィリップ・ボウエン、ピーター・ジャクソン

出演:ナオミ・ワッツ、ジャック・ブラック、エイドリアン・ブロディ、トマス・クレッチマン、コリン・ハンクス、アンディ・サーキス、ジェイミー・ベル

音楽:ハワード・ショア/編集:ジェイミー・セルカーク/プロダクション・デザイナー:グラント・メジャー/撮影監督:アンドリュー・レスニー

製作:ジャン・ブレンキン、キャロリン・カニングハム、フラン・ウォルシュ、ピーター・ジャクソン

2005年/ユニバーサル映画/UIP配給

